

空き家利用から
地域を元気に。
週末はゲストハウス
運営で交流の場作り。

さいとう たくや
齋藤 拓哉 さん(30代)

<磐梯町>

地域おこし協力隊
(磐梯町)

2021年 Iターン

磐梯町へ移住、週末は会津若松市でゲストハウス

『「慧日寺(えにちじ)」という仏都会津の象徴的なお寺があった磐梯町。およそ3,300人の町ですが、DXで町民の生活を快適にしていこうという取組みが進んでいます。磐梯山麓に広がる東北屈指のスキー場や、日本百名水の一つ「磐梯西山麓湧水群」があるなど、小さな町に誇れる素材がたくさんあります。

会津大学の入学をきっかけに会津若松市に移り、地域づくりに興味を持った齋藤さん。会津のディープな楽しさを伝えたいと会津若松市でゲストハウスを経営する傍ら、磐梯町に移住し町の課題に取り組んでいます。磐梯町での仕事や住んでみての魅力などを、齋藤さんが運営するゲストハウスにお伺いして取材しました。』

取材日 2022年10月21日

磐梯町への移住のきっかけと仕事

<移住のきっかけ>

会津若松市に来たきっかけは会津大学への入学でした。大学の先生と会津をフィールドにしたIT研究をしていて、会津がどんどん好きになりました。就職活動の時期に就職という意識が持てなくて、大学院まで行きながら、リアルに会津で人と交流できるゲストハウスなんかできたらいいな、と漠然と思っていました。

卒業後、事務職をしながら、並行して空き家を探しはじめ、2018年にKAKUREGAゲストハウスを始めました。今年で4年目になります。事務職を辞めて2件目のゲストハウスを立ち上げるつもりが、コロナ禍の影響で断念。その頃、磐梯町の方と結婚したこともあり、磐梯町での仕事を探し始めた頃に地域おこし協力隊で空き家対策と移住の相談を業務にした募集を発見したので、自分の得意分野だったこともあり、応募しました。現在は磐梯町に家を建てて住んでいます。会津若松市のゲストハウスは金曜泊と土曜泊だけオープンさせて経営しています。

<磐梯町の仕事>

磐梯町に空き家バンクはあったのですが、登録がなくて空き家の掘り起こしから始めました。現状把握をして課題を見つけることが大事ですから。実は磐梯町への移住希望者って結構多いのです。ただ、空き家がないので泣く泣く断念している人もいるというのが現状です。



まずは借りたい人も貸したい人もフラッと立ち寄れる施設を作り、相談ができたり、登録のフォローができるようにしました。あと、貸すにしても家財処分にお金がかかるという理由もありましたので、処分の一部補助をする制度など、磐梯町独自の4つの補助金作りに関わりました。昨年やっと貸してもいいという方が出て、あつという間に借り手がついて大きな1歩を踏み出すことができました。

空き家を通して課題を見つけ自分たちの手で解決していけば町が楽しくなると思って取り組んでいます。

ゲストハウスの魅力と磐梯町の魅力

<ゲストハウスの魅力>

会津若松市の繁華街ど真ん中にゲストハウスはあります。築67年になるのですが、家の周りをグルッと建物に囲まれていて、何かの事情だと思えるのですが入る道がなく、「既存不適格建築物」というレアな建物なんです。こんな面白い場所だから、ゲストハウス好きな人たちが毎週泊まりにきてくれます。うちはシャワーしかなく、お風呂は歩いて5分ほどにある老舗の銭湯を紹介しています。ここが熱湯なんですよ（笑）常連さんが多い銭湯なので入り方の注意などもお伝えしているのですが、お客様同士すぐ仲良くな



磐梯町の地図から空き家の場所を説明

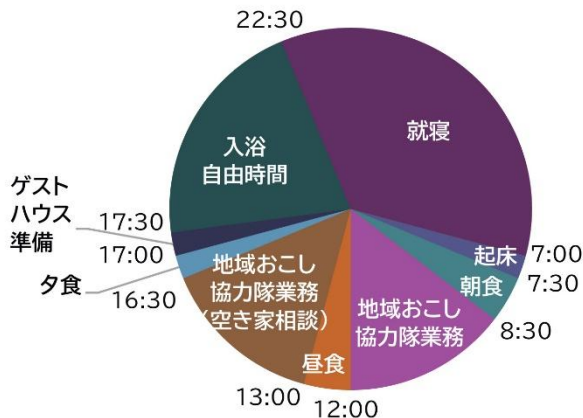
って「ホントに熱かった！」など盛り上がってます。ゲストハウスに泊まる人ってゲストハウスを探して泊まり巡っているの、仲良くなるのが早いんですよ。

私が会津に住んで思ったのはガイドブックに載っていないような面白いところがいっぱいあるということです。だからゲストハウスのお客様には私がお薦めのディープな会津をご紹介します。ほとんどの方が夕食を外に行く人ばかりなので、戻ってきてから団らんスペースで情報交換しながら会津の夜の話で盛り上がってます。こういう人と人をつなぐことが会津を好きになるきっかけだと思うので、ゲストハウスの役割は大きいと思っています。

<磐梯町での暮らしと魅力>

磐梯町に住んで1年半近くなりますが、正直もっと田舎かと思っていたのですが、住みやすく、地区での活動が活発で驚きました。町の清掃や草刈りなどの協同作業もあるのですが、若い人も出ていて、そこでの意見交換がすごく前向きでいいんです。仕事柄も含めて、磐梯町は役場も町民も一緒に活性化しようとしている印象があります。だから新しいことをするにも取り組みやすいのだと思います。住んでいる自分たちの町を自分たちの手で活性化できているという実感を持ちながら住める町ってそんなにはないのでは、と思うんですよね。住んで住みやすく、働いて働きやすい町、というのが磐梯町の魅力だと思います。

ある一日のスケジュール



斎藤さんの行動歴

福島県二本松市 ⇒ 会津若松市(大学・就職・起業)
⇒ 磐梯町へ

移住を検討している方にアドバイス

その場所に行く理由をちゃんと考える。
足を止めて考えることが大事だと思います。



繁華街のど真ん中にあるゲストハウスKAKUREGAにて

現住人口 3,311人 男性/1,631人 女性/1,680人

面積 59.77平方キロメートル

標高 海拔 378.2m(磐梯町役場)

最寄駅 JR磐越西線「磐梯町駅」

最寄IC 磐越自動車道「磐梯河東IC」

保・幼・こ 認可保育所 1か所 幼稚園 1園

小学校数 公立 2校

中学校数 公立 1校

高校数 なし(周辺の市町にあり)

病院数 診療所 1か所

町の特徴 日本名水100選の磐梯西山麓湧水群があり、枯渇したことがないその水は磐梯町の清潔水にも活用されている。東北最大級の広さを誇るアルツ磐梯スキー場があり、スノーシーズンは多くの人で賑わう。磐梯山の周辺を走るゴールドラインの入り口でもある。

**移住
サポート
窓口**

磐梯町役場(政策課)
磐梯町ホームページ <https://www.town.bandai.fukushima.jp/>
電話:0242-74-1211
メール:bandai-seisaku_g@town.bandai.fukushima.jp

